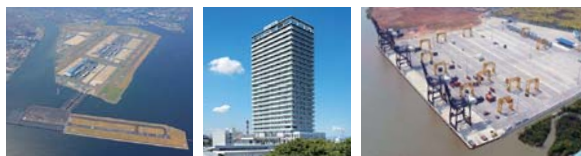


## マテリアルフロー

		(四捨五入)			
施工部門	■エネルギー				
	電力	549万kWh			
	灯油	176kℓ			
	A重油	2万9,300kℓ			
	軽油	1万2,400kℓ			
	■グリーン調達				
	高炉セメント	5万2,800t			
	高炉生コン	7万4,800m <sup>3</sup>			
	再生鉄筋	3万3,000t			
	建設発生土有効利用	332万m <sup>3</sup>			
オフィス活動	■資料				
		搬入量	再生資料調達量 (グリーン調達)	再生資料利用率	
	土砂	94.9万m <sup>3</sup>	88.2万m <sup>3</sup>	93%	
	砕石	100.0万t	15.8万t	16%	
	アスファルト混合物	3.5万t	3.1万t	88%	
	■資源				
	コピー用紙	836万枚			
	上水道	5,600m <sup>3</sup>			
	■エネルギー				
	電力	220万kWh			
灯油	7.7kℓ				
ガス	1万1,000m <sup>3</sup>				

**INPUT(投入量)**

### 事業活動

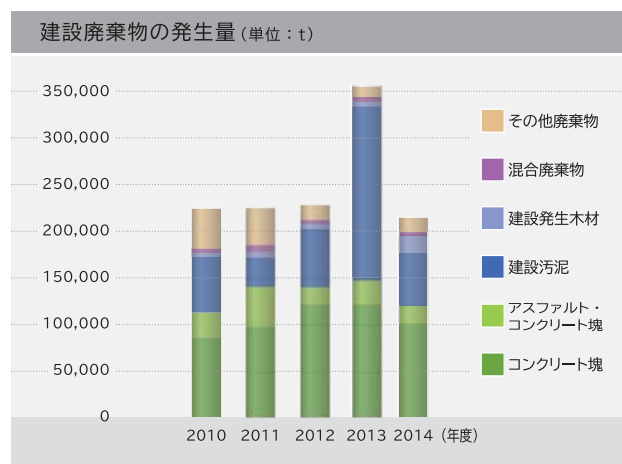


## OUTPUT(排出量)

		(四捨五入)	
施工部門	■二酸化炭素		
	排出量原単位	48.2t-CO <sub>2</sub> /億円	
	総排出量	6万9,000t-CO <sub>2</sub>	
	■建設廃棄物		
発生量	21万6,000t		
最終処分量	1万t		
オフィス活動	■一般廃棄物		
	排出量	41t	
	処分量	8t	
	■有害物質(保管数量)		
	蛍光灯安定器	1,128個	
PCBコンデンサー・変圧器	117個		

## 建設廃棄物の発生量

2014年度における建設廃棄物発生量は、21.6万トンで前年度より14.2万トン減っています。品目別発生比率は、コンクリート塊が47.2%と最も多く、建設汚泥25.0%、アスファルト・コンクリート塊9.7%、その他廃棄物8.3%、建設発生木材7.7%、混合廃棄物2.0%の順になっています。

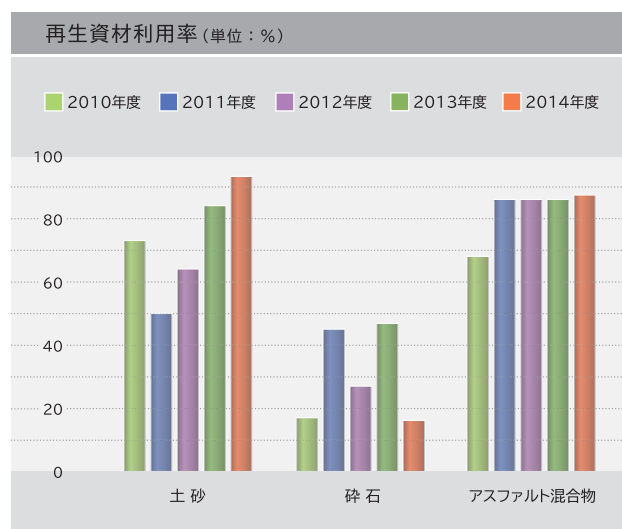


## 再生資材の利用率

2014年度における建設資材の現場への搬入量は、土砂94.9万m<sup>3</sup>(47.3万m<sup>3</sup>)、砕石100.0万トン(122.6万トン)、アスファルト混合物3.5万トン(6.3万トン)でした。

2014年度に搬入した建設資材のうち、再生資源利用率は、土砂93%(85%)、砕石16%(47%)、アスファルト混合物88%(86%)でした。

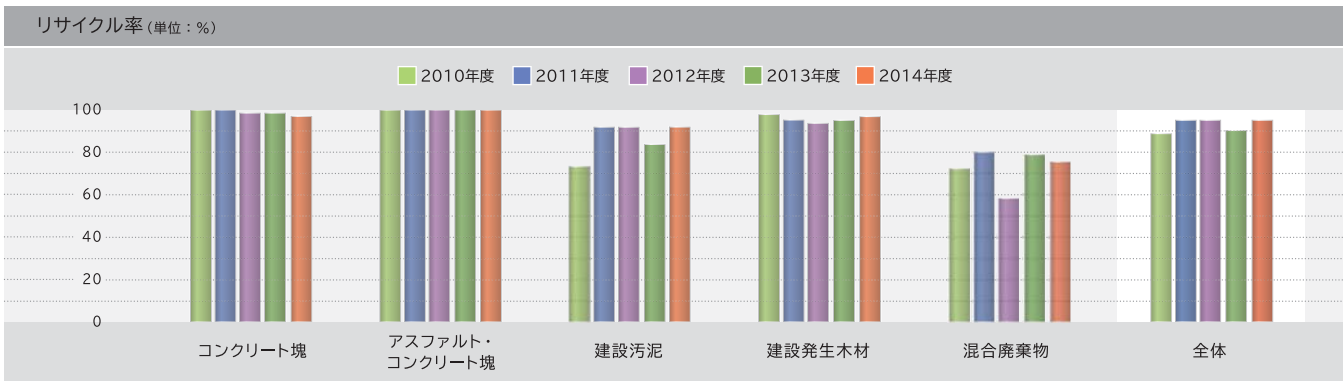
※( )内は2013年度実績



## 建設廃棄物のリサイクル率

2014年度における建設廃棄物全体のリサイクル率は95%で前年度より5%増えています。品目別では、アスファルト・コン

クリート塊 100%、コンクリート塊 98%、建設発生木材 97%、建設汚泥 92%、混合廃棄物 76%でした。



## 効果的な環境保全活動の取り組み

当社は、環境会計により環境保全コストおよび効果を定量的に把握し、環境保全活動を効果的に実施しています。

環境会計の基本事項	
■集計範囲	東亜建設工業単体(国内)
■対象期間	2014年4月~2015年3月
■集計方法	サンプリング調査(作業所(施工))と全数調査(オフィス)の併用

### ■ 環境保全コスト

単位: 百万円(十万円以下は切り捨て)

分類	主な活動内容	2010	2011	2012	2013	2014	割合(%)
事業エリア内コスト ※1		3,079	4,178	6,396	3,217	6,617	94.9
公害防止コスト ※2	作業所における公害防止対策 (大気汚染・水質汚染・土壌汚染・騒音防止・振動防止等)	2,249	3,126	3,219	1,701	5,317	76.2
地球環境保全コスト ※2	地球温暖化防止・省エネルギー・オゾン層破壊防止対策	87	29	321	8	74	1.1
資源循環コスト ※1	資源の効率化利用 産業・一般廃棄物のリサイクルおよび処理・処分等	743	1,023	2,856	1,508	1,226	17.6
上下流コスト ※1		15	19	27	24	61	0.9
管理活動コスト ※1	環境マネジメントシステム整備・運用、環境情報の開示、 環境広告、環境負荷監視、従業員への環境教育等	172	148	636	115	231	3.3
研究開発コスト ※3		202	41	10	14	38	0.5
社会活動コスト ※1	NGO・環境団体への協賛金・寄付、 地域住民の行う環境活動に対する支援および情報提供等	44	24	32	18	20	0.3
環境損傷対応コスト ※1	自然修復のためのコスト、緊急事態対応費用等	4	36	67	10	7	0.1
合計		3,516	4,446	7,168	3,398	6,974	100.0

※1: サンプリング調査と全数調査併用 ※2: サンプリング調査 ※3: オフィス活動

### ■ 環境保全効果(オフィス活動)

(単位以下は切り捨て)

大分類	中分類	単位	2010	2011	2012	2013	2014
資源	コピー用紙	万枚	857	947	988	894	836
	上水道	百m <sup>3</sup>	49	44	42	40	56
エネルギー	電力	万kWh	231	218	215	203	220
	灯油	kℓ	11	11	8.3	7.9	7.7
	重油	kℓ	0	0	0	0	0
	ガス	千m <sup>3</sup>	17	17	11	13	11
一般廃棄物 ※1	発生量	t	32	34	37	35	41
	リサイクル量	t	27	30	32	31	33
	処分量	t	5	4	5	4	8
有害物質 ※1	蛍光灯安定器 ※2	個	1,077	1,077	1,102	1,128	1,128
	PCBコンデンサー・変圧器 ※2	個	117	117	117	117	117

※1: 本社が対象 ※2: 保管数量